

■(足利)斯波高経 武将。斯波氏初代。足利尊氏の死とともに、覇権を握り専横振るうも、義詮に疎まれ失墜。

しばたかつね

・ ・ ・ ・ ・ 1305= 生。父は足利家貞。母は大江時秀の女。

・ ・ ・ ・ ・ 1314= 9歳 :

後醍醐天皇・1318=13歳 :

・ ・ ・ ・ ・ 1323=18歳 : 北条貞時十三年忌に足利貞氏らと出席。

\_\_足利尊氏と同年生まれの友であるとともに、家格も高かったことから、微妙な位置を占め、

元弘の変・ ・ 1331=26歳 : \_\_元弘の乱に足利尊氏に従い、

・ ・ ・ ・ ・ 1332=27歳 :

鎌倉幕府滅亡1333=28歳 :

二条河原落書1334=29歳 : 越前守護となったが、  
南軍に追撃されて、紀伊・三河・長門方面に転戦し、

南北朝分裂・1336=31歳 : 湊川の決戦で楠木正成軍を殲滅。

・ ・ ・ ・ ・ 1337=32歳 : 高師泰と越前金崎城に攻め、

足利尊氏将軍1338=33歳 : 藤島の地で\*新田義貞を敗死させた。以後、若狭守護を兼ねて、越前・若狭一括支配を実現、

・ ・ ・ ・ ・ 1341=36歳 :

観応の擾乱始1350=45歳 : \_\_観応の擾乱には、はじめ足利直義方、

\_\_のち尊氏につき、

観応の擾乱終1352=47歳 : 直義が毒殺されて、擾乱も終わる。

・ ・ ・ ・ ・ 1354=49歳 : 足利直冬に呼応するも、再び幕府方に復帰するなど、尊氏の牽制策に様々に対応をしていたが、

足利尊氏没・1358=53歳 : この年、\*足利尊氏が死去すると、急速に勢力に勢力を回復、

・ ・ ・ ・ ・ 1359=54歳 :

・ ・ ・ ・ ・ 1361=56歳 : \_\_佐々木道誉と組んで、宿敵の執事細川清氏を失脚させ、

・ ・ ・ ・ ・ 1362=57歳 : \*子義将の執事にして道誉と対立するが、末子義種を侍所頭人、嫡子義高を引付頭人とし、幕政を握る。

・ ・ ・ ・ ・ 1364=59歳 : \_\_支配下の棟梁らによって将軍義詮の幕府新御所造営に臨み、竣工式を差配するが、自らも火災理由に同規模の屋敷を構えるなどしたため、子の鎮西管領斯波氏経の経営失敗とともに将軍義詮にうとまれ、

・ ・ ・ ・ ・ 1366=61歳 : \*興福寺の越前荘園の横領を訴えられて、追討を受けることになり、手下軍勢が将軍御所を取囲む間隙をねらって、京都を出て越前杣山城に入って籠城するうち、

細川頼之管領1367=62歳 : \_\_病気となり、没した。